

# STEP 4 テレビを見る

アンテナ、各機器、電源接続が終了したら、テレビの電源を入れます。

- ▶ アンテナ、各機器接続 OK?
- ▶ 電源接続 OK?
- ▶ 電源 ON?
- ▶ **チャンネル設定!**

リモコンを使って、視聴する放送波のチャンネルを設定します。

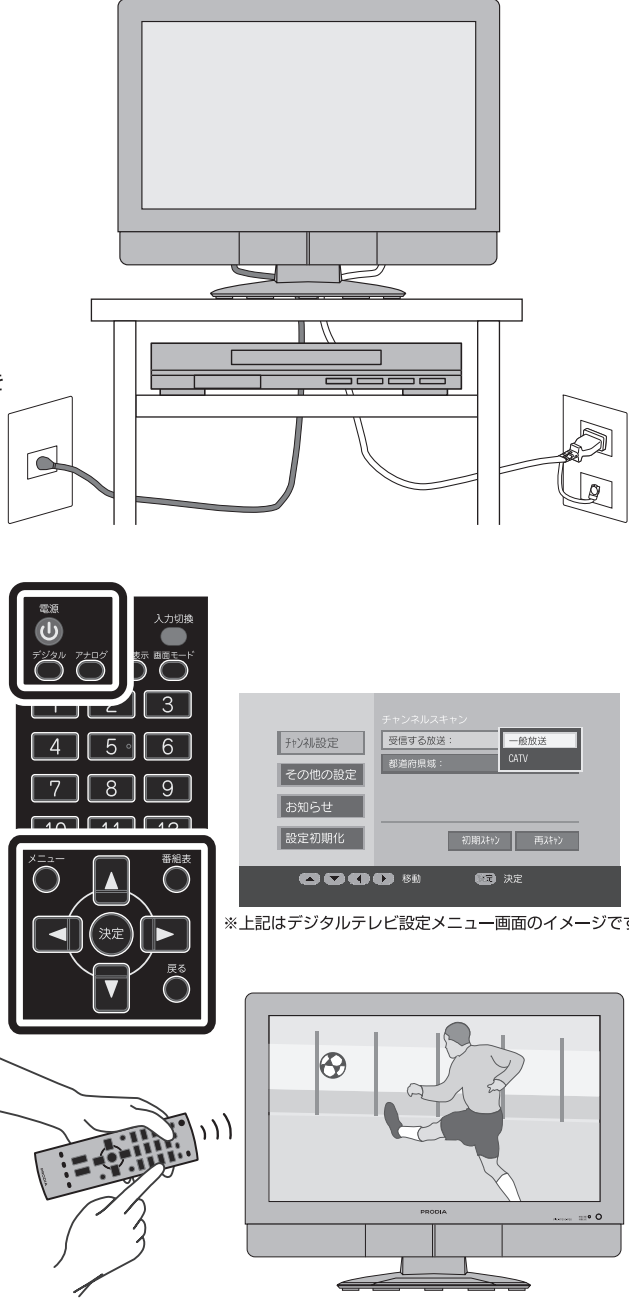
## デジタル

- [デジタル]ボタンを押す
- ケーブルテレビアンテナ端子以外で接続している場合は、[一般放送]のまま、[決定]ボタンを押す
- [都道府県地域]を選び、お住まいの地域を選んで[決定]ボタンを押す
- [初期スキャン]を選んで[決定]ボタンを押す

## アナログ

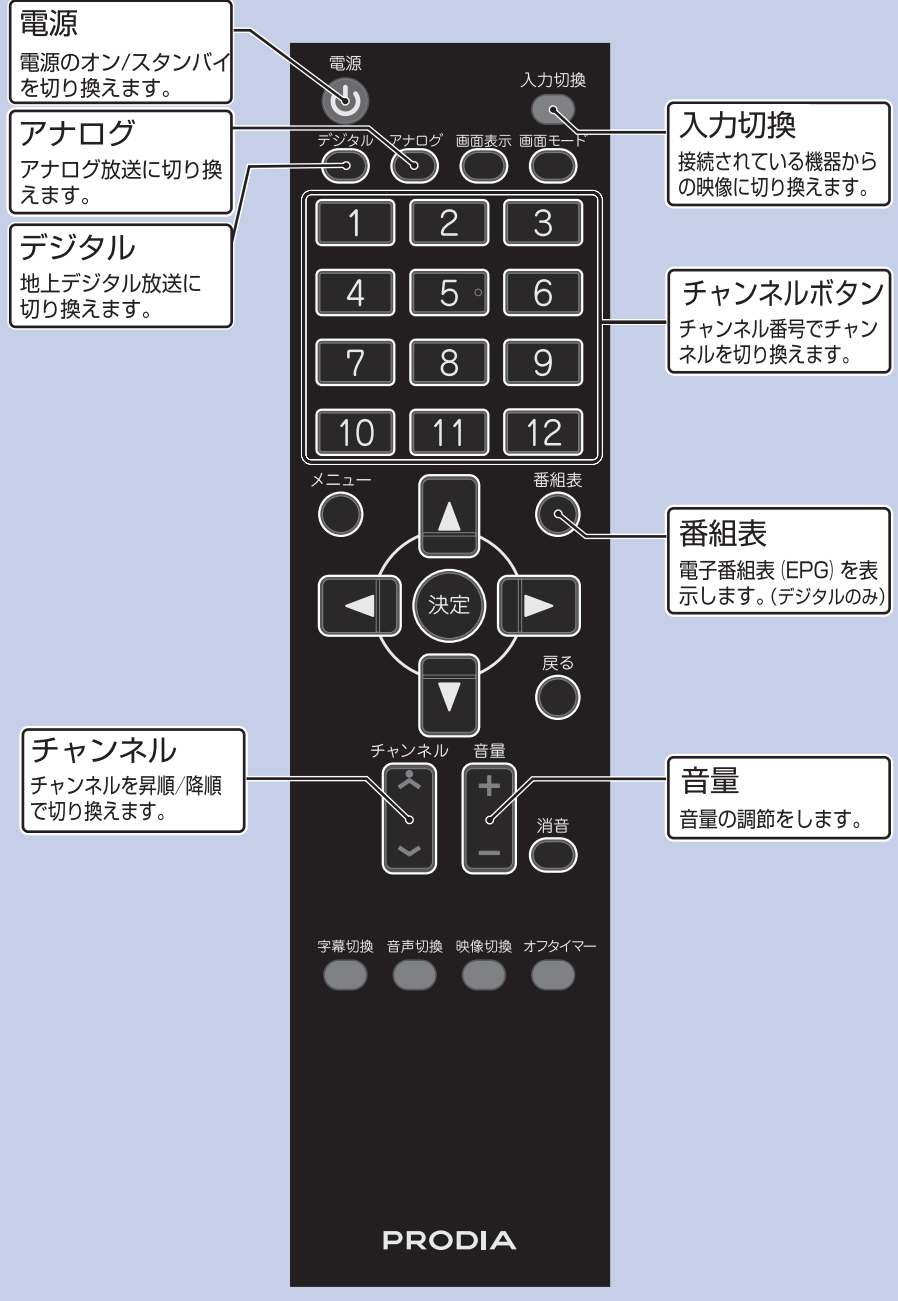
- [アナログ]ボタンを押す
- [メニュー]ボタンを押す
- [アナログ設定]を選ぶ
- [地上アナログ/CATV]を選び、[地上アナログ]を選んで[決定]ボタンを押す
- [自動チャンネル設定]を選んで[決定]ボタンを押す

- ▶ [メニュー]ボタンを押します。
- ▶ **テレビを見る!**



# リモコン操作

主に使うボタン



# PRODIA

## 20V型 地上デジタルハイビジョン液晶テレビ スタートアップガイド

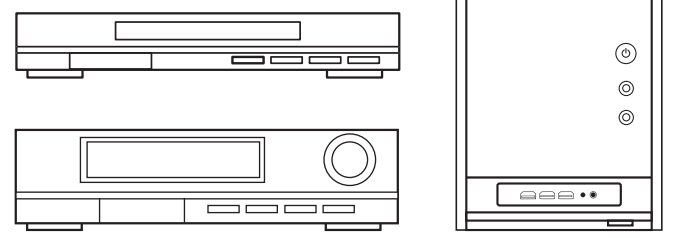


はじめにお読みください  
このたびはPIX-YT010-P00(以下本製品)をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。本製品は地上デジタル放送を見ることができる、地上デジタルハイビジョンチューナー内蔵のアナログ・デジタル放送対応のテレビです。

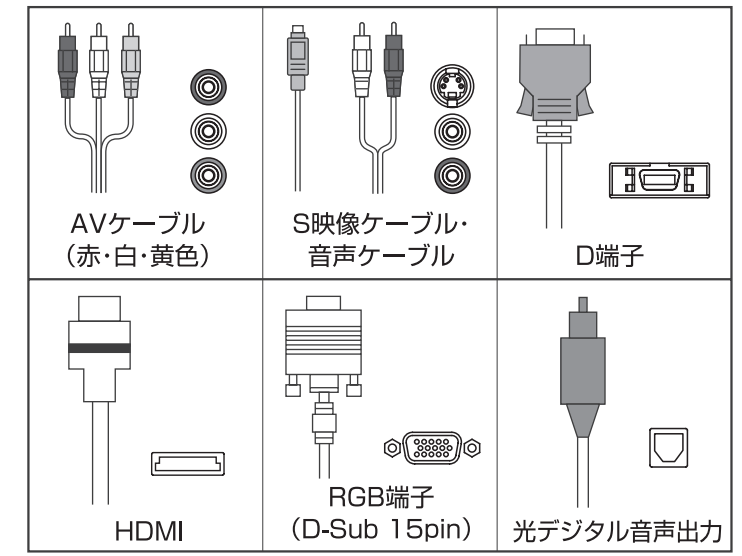
# 本製品に接続できる機器

本製品には、下記のような機器を接続して楽しむことができます。

- DVDプレイヤー
- ケーブルテレビのセットトップボックス
- BS/CSチューナー
- パソコン
- ゲーム機器
- AVアンプ
- ビデオカメラなど、対応出力端子がある機器



# 接続ケーブル端子



# 主な仕様

項目	内容		
製品名	20V型地上デジタルハイビジョン液晶テレビ		
製品型番	PIX-YT010-P00		
電源電圧	AC100V 2.0A		
消費電力	75W以下 ※年間消費電力 110kWh/年		
待機電力	2W以下		
質量	約8kg		
外形寸法	509mm × 397mm × 90mm(幅×高さ×奥行き) ※足および突起部含まず		
動作環境	温度:動作時 5℃~35℃ 保管時 -20℃~50℃ 湿度:10%~90%RH(結露なきこと)		
許容動作環境	使用時温度 5~35℃、湿度 10~90%RH(結露なきこと)		
角度調節	チルト(前後角度)-5度~+17度		
液晶性能	縦横比	16:9	
	液晶パネル方式	TN液晶	
	解像度	1366×768 画素	
	画面輝度	450cd/m <sup>2</sup>	
	コントラスト比	700:1	
	応答速度	8 ms	
	色再現	約1620万色	
	視野角	上下140度 左右160度	
	入力端子	電源ケーブル	100V 50Hz/60Hz
		アンテナ端子	F型コネクタ 入力インピーダンス 75Ω
リモコン受光部		受光角度 上下±30° 左右±30°	
HDMI		1系統 (Ver.1.1)	
S映像		1系統 (S1)	
映像		1系統 (RCA)	
音声入力(S映像/映像用)		L/R (RCA)	
D端子		1系統 (D1/D2/D3/D4)	
音声入力(D端子用)		L/R (RCA)	
RGB		1系統 (D-Sub15pin)	
出力端子	音声入力(PC用)	3.5φ ミニプラグ	
	光デジタル音声出力	角形 (S/PDIF)	
	ヘッドホン	3.5φ ミニプラグ	
受信放送	地上デジタルテレビジョン放送 (ISDB-T)		
	地上アナログ放送		
	CATV(C13~C63)		

※仕様および外観は、性能向上その他の理由で、予告なく変更する場合があります。

# ご使用上の注意

- ・本製品は日本国内専用です。(This product is designed for use in Japan only.)
- ・本製品とコンセントとの接続には、付属の電源ケーブル以外使用しないでください。
- ・本体の通風孔をふさいだり、風通しの悪い場所に設置しないでください。長時間使用すると、放熱のため本体が熱くなる場合がありますが、故障ではありません。
- ・本製品は、社団法人電波産業会 (ARIB) が定める規格に準拠した仕様になっています。将来、規格の変更があった場合は、予告なしに仕様を変更する場合があります。
- ・デジタル放送の受信にはB-CASカードが必要です。視聴するときは、本体に付属のB-CASカードが挿入されていることを確認してください。また、B-CASカードを紛失、破損などされた場合は、B-CASカスタマーセンターにお問い合わせください。
- ・視聴中および待機中はB-CASカードの抜き差しをしないでください。B-CASカードを抜き差しするときは、電源プラグをコンセントからはずしてから行ってください。
- ・本製品または、本製品のパッケージ、緩衝材などを廃棄する場合は、お住まいの地方自治体の条例または規則に従ってください。

# お問い合わせ窓口

製品の操作方法がわからない、うまく動作しない、修理などに関しては下記までお問い合わせください。  
**株式会社ピクセラ - ユーザーサポートセンター**  
ナビダイヤル

**0570-02-3500** ※携帯からも可

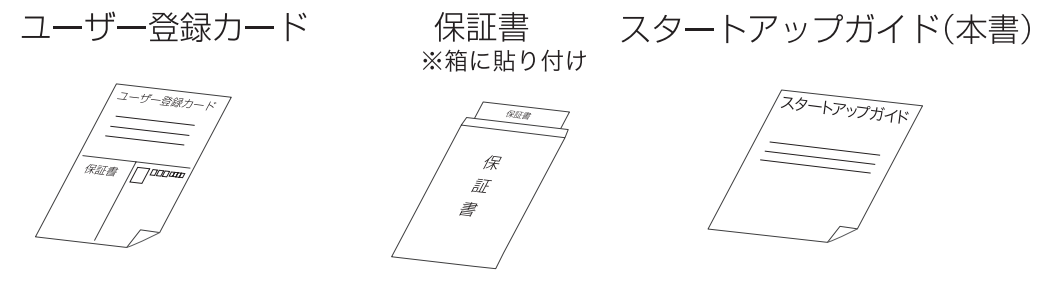
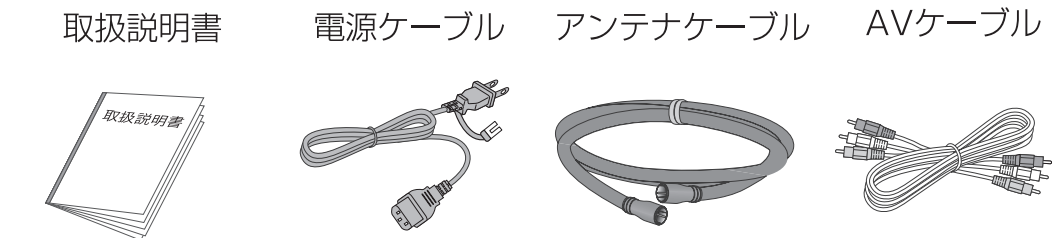
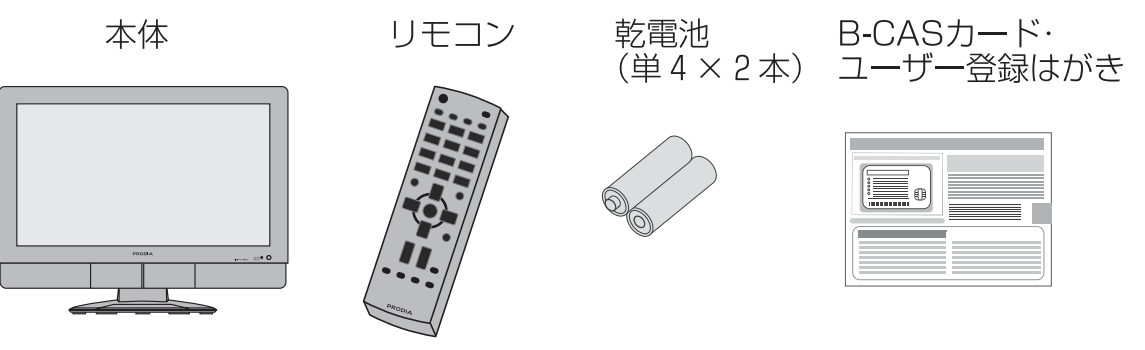
受付時間:10:00~17:00  
(年末年始、土日祝、弊社指定休日は除く)

TEL: 06-6633-2990  
(PHS使用時、またはナビダイヤルをご利用できない場合)  
FAX: 06-6633-2992



# 内容品について

本製品に付属する内容品を確認しましょう。



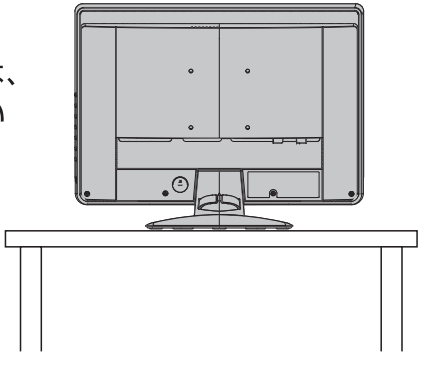
# デジタル放送について

デジタル放送とは、デジタルハイビジョンの高画質・高音質でテレビ番組を見たり、データ放送や字幕表示など、さまざまなサービスを受けることができるテレビ放送です。本製品では、デジタル放送の以下の機能が利用できます。  
●字幕放送  
●マルチ映像・音声  
●高画質・高音質  
※デジタル放送は2003年から放送が開始され、2006年12月には全国すべての県庁所在地で放送が開始されています。今後も放送エリアを拡大し、2011年7月までに現在のアナログ放送は、デジタル放送に移行されることが決定しています。

# 設置場所について

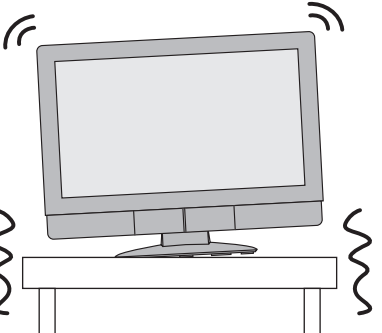
## 接続時の設置場所

アンテナや各機器の接続をするときは、本製品背面の接続端子に接続しやすい安定した場所で行ってください。



## 接続後の配置場所

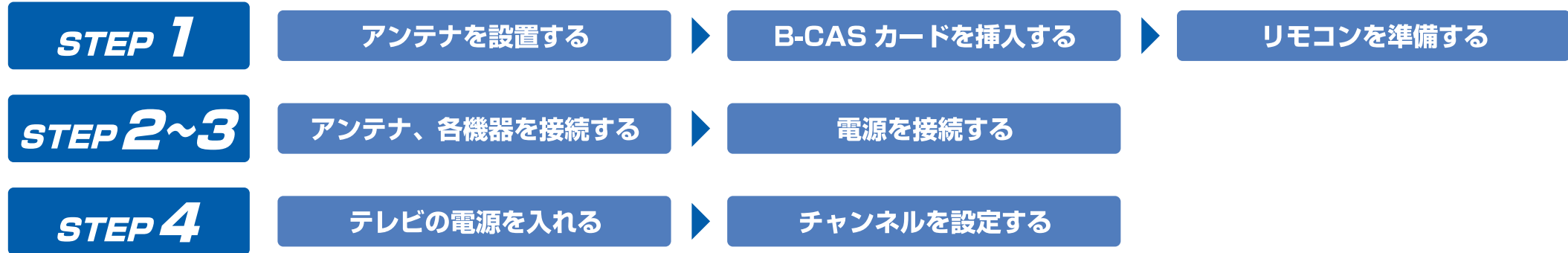
本製品は、直射日光が当たらず、気温が安定している場所に設置してください。また、ぐらついたり、本製品が不安定になる場所へは設置しないでください。



設置後は、本製品が転倒して、ケガをしたり、本製品の故障の原因にならないように、かならず転倒防止策を施してください。転倒防止器具は、市販のものをご利用ください。



# テレビを見るまでの流れ



## STEP 1 準備する

### デジタル放送が受信できるか確認する

デジタル放送を見るためには、次の2つの条件が必要です。

#### ■お住まいの地域でデジタル放送が開始されていること

受信できる地域は社団法人デジタル放送推進協会のホームページで確認できます。

社団法人デジタル放送推進協会

URL: <http://www.dpa.or.jp/>

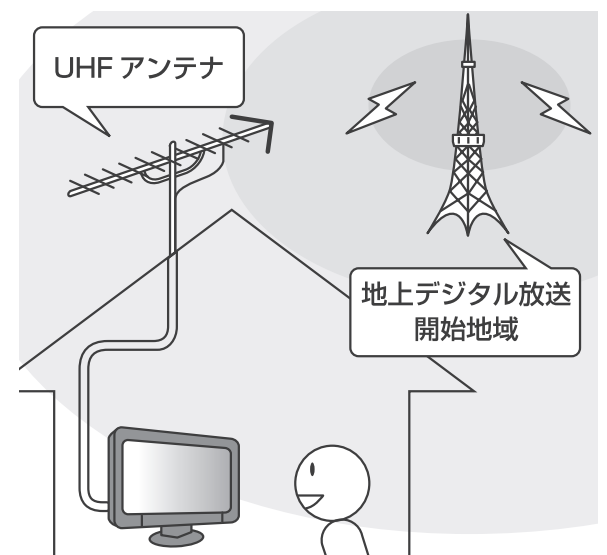
#### ■UHF対応のアンテナを使用していること

目安として、お使いのテレビで13ch~62chまでチャンネルで番組が受信できていればUHF放送に対応しています。UHFに対応しているか不明な場合など、詳しくは本製品のお買い上げ店または電器店などにご相談ください。

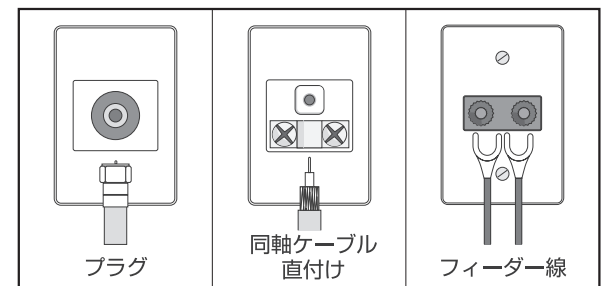
### テレビアンテナ

ご自宅の環境を確認しましょう。

環境によっては、新しくアンテナを設置する必要がある場合があります。また、集合住宅など、共用アンテナをご利用の場合には、管理会社などにお問い合わせください。



壁面アンテナ端子の種類



#### ※環境によって別途必要になるもの

壁面のアンテナ端子の形状やデジタル、アナログ両方とも視聴する場合などは、下記のものが必要になる場合があります。



### B-CASカードを挿入する

本製品に付属のB-CASカードを挿入します。

1. B-CASカード・ユーザー登録はがきの内容を確認して、B-CASカードをはがします。

#### ※B-CASユーザー登録について

ユーザー登録はがきまたは株式会社ビーエス・コンディショナルアクセス

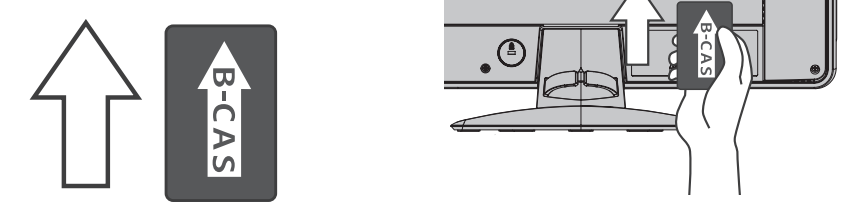
システムのホームページからユーザー登録をします。

株式会社ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ

URL: <http://www.b-cas.co.jp/index.html>

使用許諾契約約款をよくお読みください。

2. B-CASカードを挿入するカードの向きに注意して奥まで差し込みます。



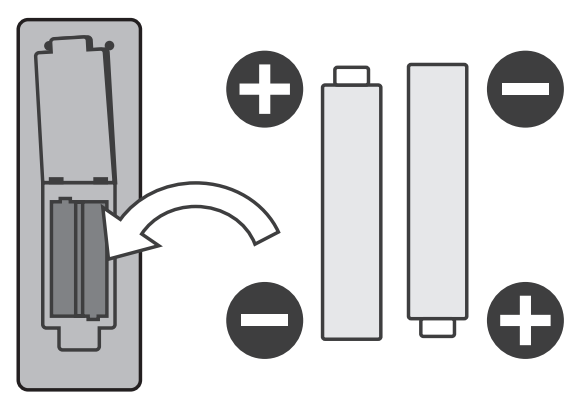
#### ※B-CASカードについて

B-CASカードは、デジタル放送で放映される番組の著作権保護の管理などに必要なカードです。B-CASカードは対応するデジタル放送受信機によって種類が異なります。必ず本製品に付属の青いB-CASカード(地上デジタル専用受信機用)を使用してください。また、B-CASカードが本機に挿入されていないと、デジタル放送を受信することができません。紛失、破損などされないよう大切に保管してください。

### リモコンを準備する

リモコンの電池を入れます。

1. リモコン背面のふたを開けます。
2. 付属の単4乾電池をセットします。電池の+、-の向きに注意してください。
3. ふたを閉めます。



#### ポイント

##### リモコンの使い方

リモコンを操作するときは、リモコンの先端を受光部に向けてください。リモコンは受光部から約5m、上下30°、左右30°の範囲内で操作できます。

## STEP 2 接続する

本製品にアンテナ、各機器などを接続します。本製品を接続作業のしやすい場所に設置して、作業を行ってください。

### アンテナを接続する

#### デジタルテレビのみ接続の場合

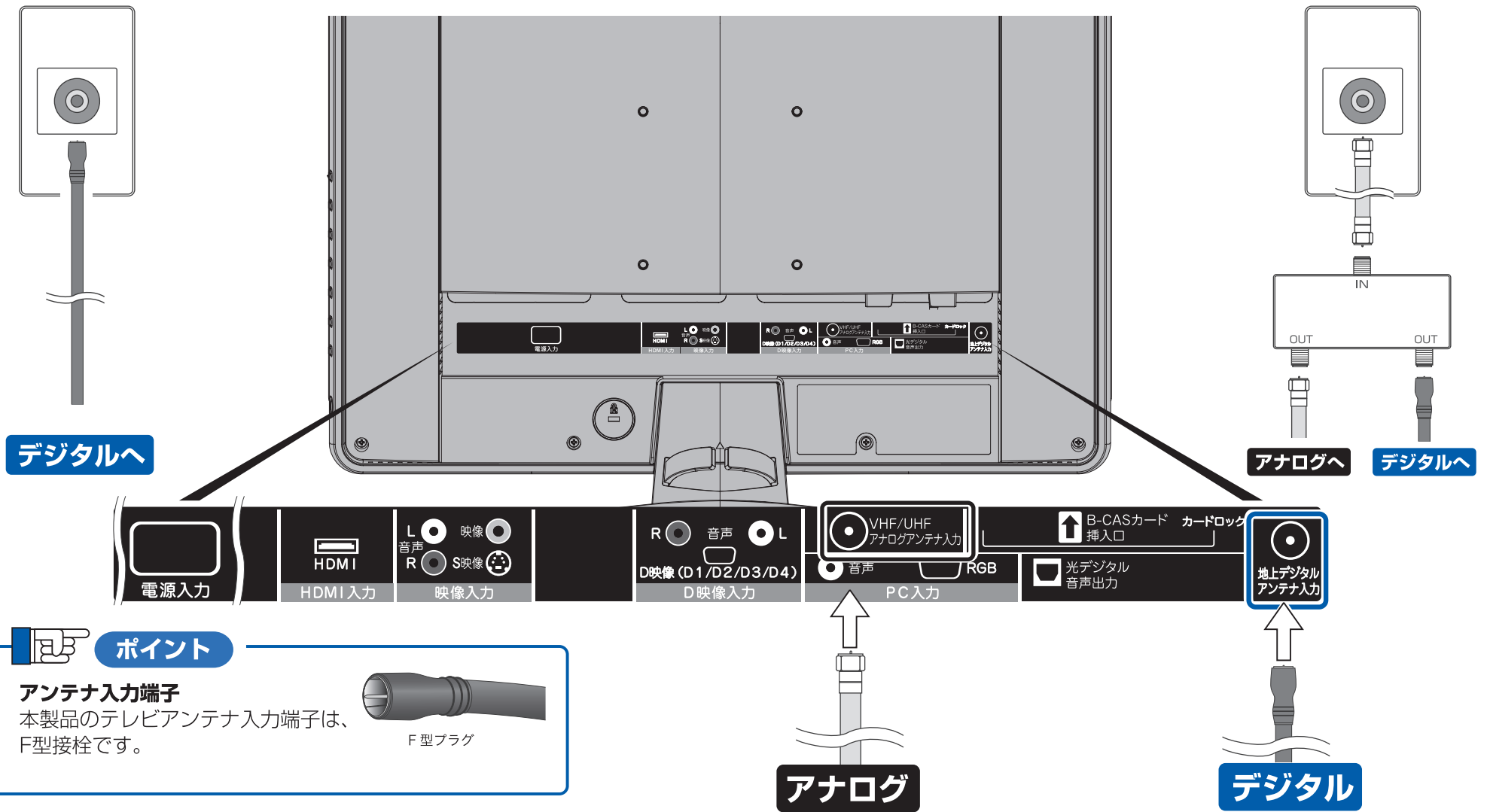
UHF/VHF 混合 または UHF

※壁面アンテナ端子によっては別途整合器や同軸ケーブルが必要です。

#### デジタルテレビ+アナログテレビ接続の場合

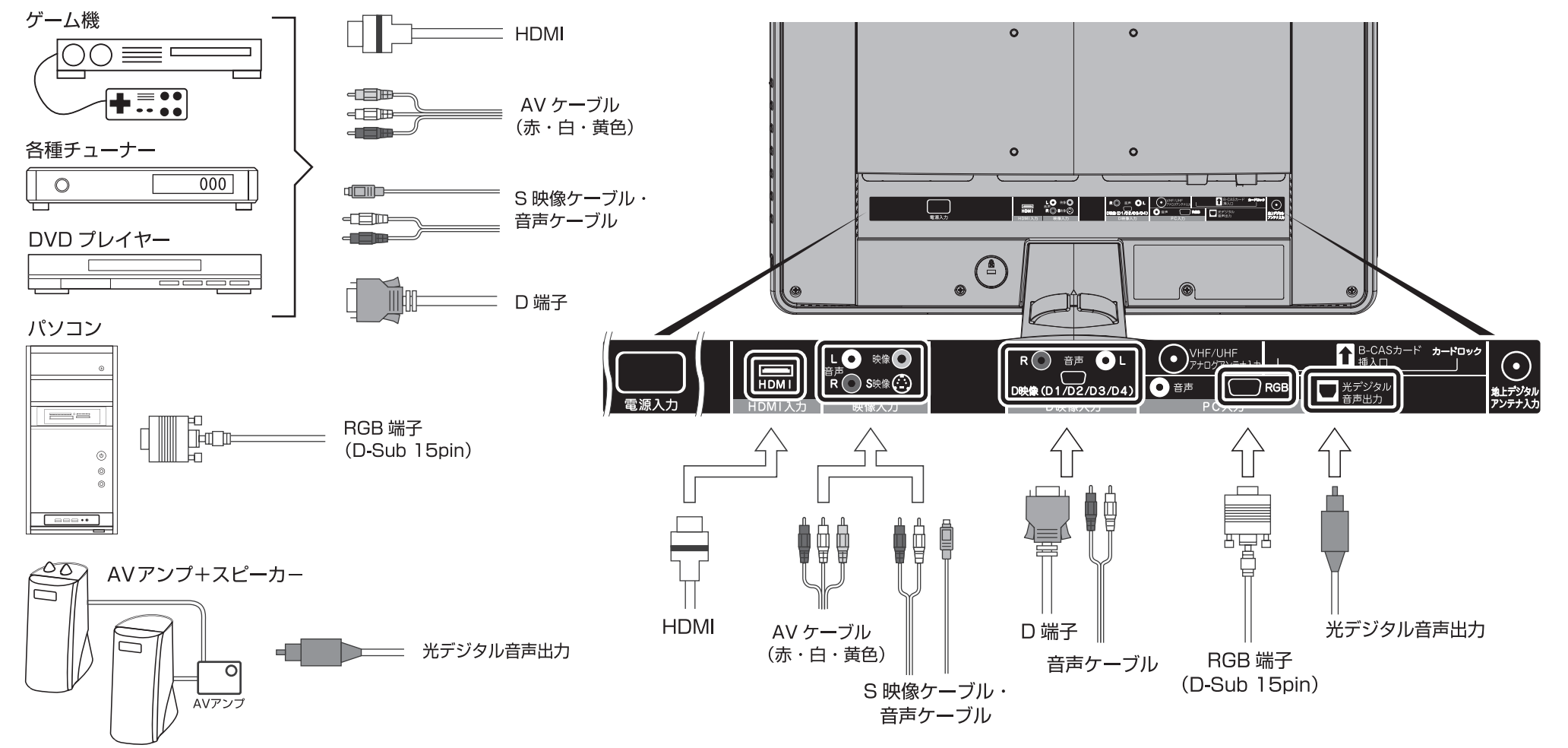
※分配器、アンテナケーブル(2本)別途必要

UHF/VHF 混合



### その他の機器を接続する

本製品の接続端子は本体裏側にありますので、設置をする前に各機器を接続することをおすすめします。また、すぐに使用しない機器などでも、ケーブルだけを先に接続しておくとも便利です。



## STEP 3 電源接続

アンテナや各機器の接続が終わったら、付属の電源ケーブルを接続します。

1. 本製品の電源端子にケーブルを接続します。
2. 壁面のコンセントにアースを接続します。
3. 壁面のコンセントに電源プラグを差し込みます。

